

令和8年度第2回埼玉県東部地域医療構想調整会議 議事概要

1 日時及び開催形式

令和8年9月29日（火） 午後7時から午後8時30分
リモート形式（Microsoft Teams）

2 出席者

- ・調整会議委員（委員名簿のとおり）

委員総数 27 名 出席 23 名うち代理出席 1 名

- ・事務局

保健医療政策課、医療整備課、春日部保健所

- ・医療機関説明者

順天堂大学医学部附属順天堂越谷病院、鳳永病院、埼玉東部循環器病院 ※ 議事（4）のみ出席

- ・傍聴者 4 名

3 あいさつ

竹田委員（春日部市医師会 会長）

4 議事

冒頭でこの会議を公開とする旨の発議があり了承された。その後、以下の議事を行った。

（1）第3回地域医療構想推進会議の主な意見について

資料1について保健医療政策課から説明がなされた。

【質疑・応答】

なし。

【主な意見等】

なし。

（2）新たな地域医療構想について

資料2-1～資料2-5について保健医療政策課から説明がなされた。その後、資料2-6について春日部保健所から説明がなされ、案のとおり承認された。

【質疑・応答】

なし。

【主な意見等】

なし。

- (3) 令和7年度病床機能報告の結果について
資料3について保健医療政策課から説明がなされた。

【質疑・応答】

なし。

【主な意見等】

なし。

- (4) 病床整備の進捗状況について

資料4-1について医療整備課から説明がなされた。その後、資料4-2～資料4-4に基づいて各医療機関から報告がなされた。

【質疑・応答】

なし。

【主な意見等】

なし。

- (5) 地域包括ケアシステムの推進に向けた今年度の取組について

資料5に基づいて東部保健医療圏の市町7自治体から報告がなされた。

【質疑・応答】

なし。

【主な意見等】

なし。

- (6) その他

医療整備課から病床数適正化緊急支援事業及び埼玉県病床機能転換促進事業にかかる今後のスケジュールについて説明がなされた。

【質疑・応答】

なし。

【主な意見等】

なし。

【地域医療構想アドバイザー西村委員 コメント】

本年度は従来の地域医療構想の振り返り、ガイドラインに基づく協議体制への移行、構想区域の見直し、必要病床数議論等を進める。東部構想区域は総人口約116万人、7市町で構成される広域圏域であり、2040年の推計人口に基づいた急性期拠点機能の配置や機能分化・在宅医療介護連携について具体的に協議が必要である。

圏域が広い地域ごとの実情把握が困難な課題があり、川越比企圏域の例に倣い地区部会等の協議の場設置を検討することが望ましい。また、必要病床数は地域によって過不足が異なるため、地域実情に即した実効性のある議論が重要である。加えて、医療機関機能の選定にあたっては、将来像だけでなく現在の患者の治療行動やアクセス、利便性を考慮し、現状の医療提供体制との乖離を避けるように検討していくことが重要である。